

平成28年第2回(3月)
西原町議会定例会
一般質問通告

質 問 日	質 問 議 員		
3月17日(木) 4人	① 宮 里 芳 男	② 与那嶺 義 雄	③ 宮 里 洋 史
	④ 真栄城 哲		
3月18日(金) 4人	⑤ 大 城 純 孝	⑥ 呉 屋 悟	⑦ 仲 松 勤
	⑧ 上 里 善 清		
3月22日(火) 4人	⑨ 大 城 好 弘	⑩ 与 儀 清	⑪ 大 城 誠 一
	⑫ 伊 計 裕 子		
3月23日(水) 5人	⑬ 儀 間 信 子	⑭ 長 浜 ひろみ	⑮ 屋比久 満
	⑯ 前 里 光 信	⑰ 伊 波 時 男	

一般質問通告内容(平成28年 第2回定例会)

質問者	① 宮里芳男 議員	質問の相手
1. 施政方針について	<p>(1) 広聴活動について 28年度行政懇談会を実施するとのことですが、行政区ごとに行うのか伺います。</p>	町長
	<p>(2) 学校教育の充実について ア. 本町の教育目標の達成めざして国際化、情報化時代のニーズに対応できるよう学習環境の整備に努めるとあるが、どのような整備か伺います。</p>	町長
	<p>イ. 幼稚園の預かり保育について、28年度より30分延長し、午後6時30分まで実施するとありますが、27年度の各幼稚園の保育者数を伺います。</p>	
	<p>(3) 文化事業の推進について ア. 尚円王即位550年にあたる平成32年度に記念事業を開催するために、28年度に検討委員会を立ち上げ、事業内容を検討するとのことですが、検討委員会のメンバーは何人予定し、どのような構成になるのか伺います。</p>	町長
	<p>イ. 第6回世界のウチナーンチュ大会が10月27日より4日間開催されます。同時に世界のニシハランチュ大会も開催するとのことですが、開催時期とその内容を伺います。</p>	
	<p>(4) 子どもの貧困対策事業について ア. 子どもの貧困対策として庁舎内における連絡会議を設置し、県と連携し取り組むとのことですが、連絡会議の設置はいつ頃になるか伺う。</p>	町長

	<p>(5) 農業振興について</p> <p>ア. 農水産物流通・加工・観光拠点施設整備事業は基本設計に基づき実施設計及び用地取得に取り組み早期開設をめざすとのことですが、早期開設は何年度をメドにしているのか伺います。</p>	町 長
	<p>(6) 商工業振興について</p> <p>ア. 町商工会及び関係団体と連携を図り、観光協会の設立に向けて検討していくとのことですが、28年度中に立ち上げる予定か伺います。</p>	町 長
<p>2. 学校給食費について</p>	<p>(1) 給食費の所得制限無料化について</p> <p>浦添市は年間所得180万円未満の世帯を対象に給食費を無料にすることで新年度予算に5千万円計上したと報道がありました。</p> <p>ア. 西原町では経済的理由で免除されている児童生徒は小学校、中学校でそれぞれ何人ですか。</p> <p>イ. 西原町で年間所得が180万円以下の世帯の給食費を免除するとしたら対象者は何人で、いくら予算がかかるか伺う。</p>	教育委員長
<p>3. 環境整備について</p>	<p>(1) 平成27年12月議会でも取り上げましたが、坂田ハイツ自治会館に隣接する空き地について</p> <p>ア. 現在の進捗状況を伺います。</p> <p>(2) 道路でのくわえタバコや、ポイ捨てが見受けられます。西原町の対策として住宅地の道路に禁煙ゾーンを設けたらいかがなものかと思えます。検討する必要がないか伺います。</p>	町 長

質問者	② 与那嶺義雄議員	質問の相手
<p>1. 小規模保育園の設置に関する選考の在り方について</p>	<p>昨年、町は初めての取り組みとして小規模保育園を認可した。その選考について、保育関係者や町民から戸惑い、疑問の声が聞こえる。町内で長年にわたり保育所を運営し、町の保育行政に貢献してきた4園が応募したものの、町外で保育所を運営していた事業所が認可されたと聞く。丁寧な説明が必要と思う。</p> <p>① 町内4園の各保育所の運営年数はどうか。</p> <p>② 町内4園と比較して、町外の事業所が認可された要因は何か。</p> <p>③ 募集案内の説明から受付の期間が短く、認可外の保育園にとってはかなり厳しい条件だったと思うが、そのあたりの配慮が必要ではなかったか。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 子どもの貧困および町民の暮らしの実態調査について</p>	<p>昨年の9月議会で、私は4回目となる質問として町民の暮らしの実態調査の必要性を問い、議論を重ねてきた。県やNHK時論公論の資料を提示し、特に子どもの貧困の厳しさを指摘するも、町長の答弁は、「雇用や社会保障は国の責任・管轄だから調査しても意味がない」と、一蹴された経緯がある。ところが、年末から現在まで子どもや県民の貧困問題が連日マスコミ報道され、県の主導のもと多くの市町村が問題の深刻さに気付き、取り組みを加速させている。</p> <p>① 子どもの貧困対策「元年」となる新年度、町長の施政方針にはわずかに2行だけ記述されるだけで、寂しさを禁じ得ない。新年度の具体的な取り組みについてお聞きしたい。</p> <p>② 他の市町村ではプロジェクトチームを作り、実態調査に基づく効果的な事業展開を目指している。町の設置する連絡会議はどのようなものか。</p> <p>③ 子どもの貧困とひとり親世帯の相関関係は様々な調査資料で明らかだ。沖縄の子どもの相対的貧困率が29.</p>	<p>町長</p>

<p>3. 町財政と直売所等複合施設の整備について</p>	<p>9% (全国16.3%)、ひとり親世帯では58.9% (全国54.6%) と、厳しい状況にあることがわかる。ひとり親世帯の抱える課題と町が取り組める事業メニューとしては何があるか、お聞きしたい。</p> <p>④ 生活保護費以下の収入で暮らす子育て世帯の割合が、全国で13.8%に対して沖縄県は37.5%と子育て世帯の4割弱を占めるとする、山形大学の戸室健作准教授の報告がある。貧困は、子供だけではなく若者から子育て世代、壮年失業者や高齢者まで広い範囲に及んでいる。貧困の問題はすぐに解決できる問題ではなく、長期化することを考慮すれば、町民の暮らしの実態調査は不可欠だと考えるが、どうか。</p> <p>新年度の予算編成を見ると基金の取り崩しが顕著だ。27年度末現在高見込み19億3,900万円が28年度末現在高見込みで10億9,500万円と半分弱に落ち込む。その大きな要因は国民健康保険の赤字解消のための5億円の法定外繰り入れにあるが、これから役場庁舎の借金・町債の返済を考えると、今後の町財政は一層の厳しさが予想される。だが、そのような財政環境の中で、直売所等複合施設の整備は、西原町の現状と将来の姿、その内容も十分に精査されないままに過大な箱もの・ハード事業が展開されようとしている。総事業費14億5千万円は町の一括交付金2か年分だ。過大な箱ものは将来の維持管理の面で町財政の大きな負担要因になる。一括交付金の使途については、格差社会や貧困問題がクローズアップされる中で、可能な限り子育てや教育、福祉等の分野に比重を移してもいいのではないか。</p> <p>① 年々予算編成が厳しくなる中で平成28年度末見込高は財政調整基金が6億3,900万円、借金返済の基金が5,000万円の計6億8,900万円と厳しい状況にあるが、国保財政の赤字解消分も含めた今後の返済計画と中期財政見通しについてお聞きしたい。</p> <p>② 庁舎建設の財源確保のために、これまで年次的に町有財産を処分してきたが、今後処分可能な町有地が4～</p>	<p>町 長</p>
-------------------------------	--	------------

<p>4. 町観光基本計画の策定と観光協会の設立について</p>	<p>5筆、1億2、000万円程度になるとの事。現在策定中の「公共施設等総合管理計画」ができれば、計画に沿うような老朽化対策のための相当な基金の準備が不可欠だと考えるが、その見通しはどうか。</p> <p>③ 昨年の6月議会で、私が施設の規模と事業費の大幅な見直しを求めたのに対して、町長・副町長は事業費の圧縮が可能か基本設計の中で検討したい旨の答弁をしている。基本設計を踏まえ、各々の施設の規模や総事業費はどのようになるのか、お聞きしたい。</p> <p>東アジアの好位置にある沖縄は、観光や物流、情報産業など大きな可能性に満ち、すでにそのダイナミズムは連日マスコミで報道されている。この大きな経済変動の流れをいかに地元が主体となって、地域の発展・まちづくりに結び付けることができるか、県内市町村のジンブンが試される観がある。中長期的視点に立って、いま何から、どう取り組むか、早急な対応が必要だ。</p> <p>① 施政方針では、昨年につき今年度も「観光協会の設立に向けた検討」が明記されている。これまで具体的にどのような検討がなされたのか。</p> <p>② 直売所等複合施設の中でも観光案内所の整備が計画されている。施設の完成にむけて、観光基本計画の策定と観光協会の設立を有機的政策的に推進すべきではないか。</p>	
<p>質問者</p>	<p>③ 宮里洋史議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 子どもの貧困対策</p>	<p>(1) 子どもの貧困対策緊急事業については、国として地域の実情に応じたものとすべく自治体の裁量を広くするように努めていると承知している。事業を実際に始めると、様々な問題が起こりうると思うが、実情をみると問題を恐れて動かないということは許されない。町長の取り組みへの覚悟は。</p>	

	<p>(2) 支援員の配置と子どもの居場所の運営支援についての町の取組みは。</p> <p>(3) 就学援助内容とその広報状況は。</p> <p>(4) 県外進学大学生支援事業の概要は。</p>	
2. 子育て政策	<p>(1) 貸付制度を導入し病院での一時払いをなくし、現物給付的な制度の取組みについて伺う。</p>	
3. 教育行政	<p>(1) 一括交付金を活用し、他市町村でも本町でも力を入れている学習支援員の配置事業についての評価及び事業計画を伺う。</p> <p>(2) 登校支援員の事業状況は。</p>	
4. 町財政	<p>(1) 町財政は年々厳しさを増している状況であると当局からの答弁でも再三言われている。昨年の3月議会では見直しを検討すると答弁があった敬老祝金制度が今年も予算計上されている。この厳しい財政状況の中、前年より200万も予算が増える単独事業を行う意義をお聞きしたい。</p> <p>(2) 平成28年2月19日にふるさと納税について当局と商工会と議員数名で意見交換会を本庁舎で開催した。自主財源不足が言われる中、本町としてもしっかりと取り組むべきだと考える。ふるさと納税についての業者からのレクチャーがあったが本町の今後の取組みを伺う。</p>	
5. 観光・産業振興	<p>(1) 本町のいわゆる「ゆるキャラ」ができて今年で2年目の事業になる。大幅な予算カットがみられるが今後の展望を伺う。</p> <p>(2) 施政方針でNSBPで郷土に誇りをもち本町の将来を担う人材育成に努めるとあったが、「若者が町を元気に</p>	

	<p>するプロジェクト補助金」が700万ほど減となっている。 内容をお聞きしたい。</p> <p>(3) 農水産物流・加工・観光拠点の採算性を伺う。</p>	
質問者	④ 真 栄 城 哲 議 員	質問の相手
<p>1. 農水産物流通・加工・観光拠点施設について</p>	<p>(1) この事業については、昨年9月、12月定例会で取り上げ、事業計画や進捗工程管理の甘さを指摘してまいりました。</p> <p>この度、昨年7月に完了予定だった基本設計がようやく業務完了したとの事であります。以下の内容を伺う。</p> <p>ア. 基本設計の内容を具体的に示して下さい。施設の総予算や施設の概要等。</p> <p>イ. この事業の完了までのタイムスケジュールを示して下さい。</p> <p>ウ. この施設は、どの様な役割を果していくと考えているのか。物流・加工・観光拠点施設等それぞれについて、お答えください。</p> <p>(2) 現在の町財政は、極めて厳しい状況にあると認識しています。</p> <p>町長は平成28年度の施政方針において、基本姿勢の一つとして「町民の税金を大切に使う予算執行」を上げております。その事を踏まえて、以下の内容を伺う。</p> <p>ア. この事業を進める上で一括交付金を利用した方法が最善の手段と考えているか。</p>	町 長
<p>2. 新たな財源確保とふるさと納税の取り組みについて</p>	<p>(1) ふるさと納税の活用についても、前回、昨年12月議会で取り上げた事柄の一つであります。町当局も極めて厳しい財政状況を打破する為に、新たな財源を模索している中財政の収入財源になりうる大きな可能性があるのではという思いで、今帰仁村の成功例も示しながら、積極</p>	町 長

<p>3. ゴミ問題について</p>	<p>的に取り組むべきではないかと提案して参りました。</p> <p>しかし、主だった動きが見えない状況が続いているのが現状です。</p> <p>そこで、以下の事を伺う。</p> <p>ア. 本町は、新たな財源確保の目途があるのか。</p> <p>イ. 税の徴収率を上げる事や事業等の優先順位を決めて、歳出を抑える事も大切な事と思います。しかし、それだけでは抜本的な解決にならないと考えるが。</p> <p>(2) 今の状況を踏まえ、先月19日に今帰仁村も手掛けた、(株)ビックゲート社長の大関将広氏をお呼びし、ふるさと納税を推進する4人の議員と町商工会副会長、同青年部長、役場職員2名が参加し、勉強会を開催しました。</p> <p>「ふるさと納税制度」はとても魅力があり、商工会としても前向きに検討したいという意見があり、とても有意義な会でした。</p> <p>以下の事を伺う。</p> <p>ア. 本町は、ふるさと納税制度を積極的に活用していく意思はあるのか。</p> <p>(1) 大型MICE施設誘致に伴い、国内はもとより海外からも多くの人々が訪れる事は、容易に予想できます。そのことを踏まえ、今から考え・準備をしておかなければならない重要な問題の一つとして、ゴミの問題があります。以下の事を伺う。</p> <p>ア. 現在の東部清掃組合のゴミ処理能力は十分であるか。</p> <p>イ. 南部広域で建設が予定されている、最終処分場の現在の進捗と完成年度について伺う。</p> <p>ウ. 本町は、ゴミの減量化に積極的に取り組み成果も出てきているが、更なる減量化についての取り組みを伺う。</p>	<p>町 長</p>
--------------------	--	------------

質問者	⑤ 大城純孝議員	質問の相手
1. 平成28年度 施政方針について	<p>(1) 広聴活動で、行政懇談会を実施し、町民の声を行政運営に反映させるとありますが、内容はどのようなか伺います。</p> <p>(2) 文化事業の推進で尚円王即位550年の平成32年度に向けての事業について伺います。</p> <p>(3) 環境保全対策で、マテリアルリサイクル推進事業、有機性廃棄物のリサイクルの建設とありますが、内容を伺います。</p>	町長
2. 町財政について	<p>(1) 西原町の財政状況は収支不足がつづくものと思いますが、新たな財源をどう確保していくのか伺います。</p>	町長
3. 大型MICE 施設決定後について	<p>(1) 大型MICE施設建設の決定後、本町の国道329号からマリンパーク地域の土地利用はどのように見直すのか伺います。</p> <p>(2) 東崎（マリンパーク地区）、与那原町への大型MICE建設とともに本町にも小那覇、兼久、我謝地域への商業施設を誘致して、民間活力による開発はどうか伺います。</p>	町長
4. 道路網の整備 と進捗について	<p>(1) 兼久仲伊保線、兼久東崎線について、整備の進捗はどうか。</p> <p>(2) シンボルロードは事業着手とあるが、内容はどうか。</p>	町長
5. 子供の貧困 対策について	<p>(1) 沖縄県が全国一の貧困率が高いと報道がありました。町内の状況について伺います。</p> <p>(2) 現在検討されている対策はどのようなものか伺います。</p>	町長

質問者	⑥ 呉屋 悟 議員	質問の相手
1 施政方針	<p>(1)行財政の確立</p> <p>ア. 沖縄戦を起因とする国保の赤字問題解消に向けて予算編成緊急アクションプランが策定されたと聞いている。その内容はどのようなものか。</p> <p>イ. 実現可能性は 予算編成時の収支かい離が 10 億円を超える状況で、かい離を埋めるのも至難の状況である。ところが同計画は、「一般会計予算から 2016 年度 7 億円、2017 年度 9 億円を国保特会に法定外繰入する」という想像を絶する設定である。同計画の実現可能性と根拠を求めざるを得ない。</p> <p>ウ. 政府へ財政支援を求めるべきではないか 本県の国保問題は、沖縄戦で多くの前期高齢者が犠牲となり前期高齢者交付金が全国よりも低いことにある。国の支援拡充は当然である。戦後処理として、沖縄戦という沖縄特有の問題として沖縄振興一括交付金の活用あるいは政府へ財政支援の拡充を実現すべきではないのか。</p> <p>(2)農業の振興</p> <p>遊休農地の解消及び担い手の育成・確保が重要とし、対策として耕作放棄地対策及び農地中間管理機構の活用を挙げている。しかし、主体となる耕作放棄地対策協議会及び西原ファームの情報が乏しく、実態及び方向性が見えない。また、農業振興及び一括交付金事業の目玉として直売所建設が数年前から計画されているが進捗状況も順調とはいえない。</p> <p>ア. 耕作放棄地対策協議会のこれまでの運営状況と新年度の事業計画は。</p> <p>イ. 西原ファームの年次毎の経営状況と改善計画、新年度の事業計画は。</p>	町 長

<p>2 確認事項</p>	<p>ウ. 直売所の事業計画は。</p> <p>エ. 上記のとおり農業に関わる事業は本町が抱える大きな課題であり、現場・事務局から事務局体制の強化が強く求められているが、対応は。</p> <p>(3)都市基盤施設の整備 翁長知事は1月20日に大型MICE施設規模を発表し、展示場3万㎡に拡張し、展示スペースを最大4万㎡とし、本町町有地を駐車場とする大型MICE施設の配置イメージ図が新聞で大きく報道された。</p> <p>ア. イメージ図は、本町の描く地域振興とは大きくかけ離れている。本町は同施設建設の事業主体ではないが地元、サンライズ推進協議会や県の協議会で強く主張できる立場にあると考える。なぜこうなったのか、その理由と対応は。</p> <p>イ. そもそも本町がMICE誘致による地域振興をどのように考えているのか、また都市マスタープランの一部見直しはどのような内容か。</p> <p>検討と答弁した過去の一般質問の進捗を問う。</p> <p>(1)小波津 551-1 番地の早急な物件移転を</p> <p>(2)最低制限価格の引き上げを</p> <p>(3)総合防災避難訓練の実施に向けて</p> <p>(4)庁舎の分煙化を</p> <p>(5)西原南小学校児童館建設の実現性</p>	<p>町 長</p>
---------------	--	------------

質問者	⑦ 仲 松 勤 議 員	質問の相手
1. 平成 28 年度 施政方針について	<p>(1) 「改革と創造」は、私たち西原町民が等しく担うべきテーマという認識の下に行政改革を推進し、財政の健全化と効率化を図る事はまちづくりの基本であります。さらに「役場は、地域の最大のサービス産業」、「町民は顧客（お客様）である」との事について伺います。</p> <p>ア. 「改革と創造」は、28年度事業において、どのように推進されていますか。</p> <p>イ. 地域のサービス産業であり、町民はお客様としての理念は、どのように政策に反映されていますか。</p>	町 長
2. 教育・福祉 行政の推進について	<p>(1) 小・中一貫教育は重要との声があり、その政策は強く推進されています。どのような教育方法ですか。又、町としての方針、検討はありますか。</p> <p>(2) タブレット教育教材を子供たち一人に一台使用させる事で学習効果を上げることができるとの事で、その実績が他府県等で発表されました。どのような形で学習し、成果を上げることができるのか。その検討はしたことがありますか。その課題はなんですか。</p> <p>(3) 学校教育現場で「官民一体」学習方針で学習効果があるとのことですが、どのような形式学習ですか。町教育委員会では実施計画はありませんか。</p> <p>(4) 幼稚園・学校での給食費の補助・無料化への対応を検討・実施してほしいが、県内、他市町村の状況を伺いたい。なぜ実施できているのか。又、西原町において、給食費の値上げの予定があるのか。</p> <p>(5) 沖縄県は県外大学進学者等への給付型奨学金をスタートさせるとの事、西原町においても給付型奨学</p>	<p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p>

<p>3. 都市基盤施設の整備について</p>	<p>金をぜひ実施し、「文教のまち」づくり、人材育成のための未来への投資として切望したいが。</p> <p>(6) 平成 28 年度に向け、待機児童の状況はどのようになっているのか。その解消への取り組み計画を伺いたい。どのような課題があるか。</p> <p>(7) 4 月から 6 年計画でスタートする「県子どもの貧困対策推進計画」の案が発表されました。どのような内容か。又貧困世帯はどのような基準ですか。</p> <p>ア. 西原町の子ども貧困対策事業はどのような内容か。</p> <p>イ. 西原町での貧困世帯率の状況は、どのようになっていますか。さらに改善目標がありますか。</p> <p>(8) 「沖縄県福祉まちづくり条例」の基本方針はどのような事か。</p> <p>ア. 西原町においては「西原町福祉まちづくり」条例はありますか。必要ですか。</p> <p>イ. 「障害者差別解消法」が平成 28 年度から完全施行との事だが、どのような内容か。又、西原町の政策との合致・推進事業はありますか。</p> <p>(1) 西原町都市マスタープラン修正策業務とは、どのような内容か。その時期は。</p> <p>(2) 幸地地区、徳佐田地区等の区画整理事業計画の時期、内容、面積等を伺いたい。又、地域住民や地権者の意見はどのような状況ですか。</p> <p>(3) マイス施設の住所は、西原町ですか。ぜひ西原町住所に向けた推進を求めたいが。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
-------------------------	--	--

質問者	⑧ 上里善清議員	質問の相手
1. 行財政改革について	<p>(1) 厳しい財政事情の中、平成 28 年度一般会計予算は難渋の編成になったと思います。西原町においても簡素で効率的な改革を進める事が求められていると思います。当面の施策として、あらゆる事業の見直しをする事が重要だと思いますが、28 年度予算にどのように生かされているのかお伺いします。</p> <p>(2) 行革において、スクラップ&ビルドは重要な課題ですが、縦割り行政の意識改革も重要であります。そこで提案しますが各課の事業を横断的に展開できないかお伺いします。</p> <p>(3) 現在、行政が担っている事業で、官で担うもの、民に移管できるものをより分けるとしたらどのような事業が想定されるかお伺いします。</p>	町長 町長 町長
2. 農業振興について	<p>(1) 西原町の基幹産物として、かつてはサトウキビ生産が盛んであった。しかし、商工業の発展や都会化の進行、又はMICE施設の完成に向けた周辺背後地の土地利用変更等を勘案した場合、農業用地の減少は避けられず、農業振興の面では大変厳しい状況になるのではないかと思います。そこで、以下の事についてお伺いします。</p> <p>ア. 町耕作放棄地解消対策協議会の現状と展望</p> <p>イ. 西原ファームの当初計画と現在の状況と展望</p>	町長
3. 貧困対策について	<p>新聞報道によると、沖縄県における子供たちの貧困率は全国一（37パーセント）ひどい状況が示されております。主な要因として、全国一高い離婚率や労働環境の問題が起因しているのではないかと思います。しかし、子供達には親を選ぶ権利はなく、社会が救いの手をのべる必要があります。県においても、貧困対策の取り組みを重要課題に掲げておりますが、西原町での取り組みは検討している</p>	町長

<p>4. 健康促進について</p> <p>5. 小中一貫教育について</p>	<p>のかお伺いします。</p> <p>文教厚生在所管事務調査で、加古川市のウェルネス事業の取り組みを視察してきました。市は健康増進計画をたて計画的に実施しています。西原町においても、医療費の増加や高齢化人口が増える事が予想される中、町民の健康促進事業に取り組む必要があると思います。そこで提案したいのですが、傾斜地を利用し、健康促進施設（プールやマシジム・散策道を備えた）の検討は出来ないかお伺いします。</p> <p>姫路市の小中一貫教育の取り組み（沖縄県に当てはめると糸満市から沖縄市までの広さで実施）について視察してきました。沖縄県では、那覇市・うるま市において小中一貫教育が実施されていますが、西原町は2中4小の小規模に加え学校間の距離も近隣なので実施に当たって障壁は大きくないのではと思います。小中一貫教育を検討できないかお伺いします。</p>	<p>町 長</p> <p>教育委員長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>⑨ 大 城 好 弘 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 執行体制について</p>	<p>(1) 平成28年度予算編成に当り内部アクションプランに基づいて、経費削減を打ち出しているがその内容について説明を求める。</p> <p>(2) 各種団体の補助金、出先施設の経費削減について見解を求める。</p> <p>ア. 敬老祝金16,900千円、シルバー人材センター15,000千円の見直し。</p> <p>イ. 図書館97,044千円、体育館施設70,815千円、公民館32,000千円、町民交流センター35,890千円の経費削減について。</p>	<p>町 長</p>

<p>2. 子育て支援について</p>	<p>(3) 昨年実施のプレミアム敬老祝金商品券の精算利用結果について実績を問う。</p> <p>(1) 本町の公立保育園と認可園の運営の課題と保育士不足の対応について。</p> <p>(2) 保育園の職員、運営状況について。</p> <table border="1" data-bbox="411 495 1233 913"> <thead> <tr> <th rowspan="2">保育所名</th> <th colspan="2">保育定数</th> <th colspan="2">職員定数</th> <th colspan="2">職員給料</th> <th rowspan="2">年金</th> <th colspan="2">保護者保育料</th> <th rowspan="2">発達支援</th> <th rowspan="2">一時保育</th> <th rowspan="2">保育サポート</th> </tr> <tr> <th>男児</th> <th>女児</th> <th>正職員</th> <th>臨時職員</th> <th>最高額</th> <th>最低額</th> <th>最高額</th> <th>最低額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公立 坂田保育所</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="8">認可園</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 平成27年度末の新設保育園を含め待機児童の実数について。</p>	保育所名	保育定数		職員定数		職員給料		年金	保護者保育料		発達支援	一時保育	保育サポート	男児	女児	正職員	臨時職員	最高額	最低額	最高額	最低額	公立 坂田保育所													認可園	1												2												3												4												5												6												7												8												合計													<p>町長</p>
保育所名	保育定数		職員定数		職員給料		年金	保護者保育料		発達支援	一時保育				保育サポート																																																																																																																																			
	男児	女児	正職員	臨時職員	最高額	最低額		最高額	最低額																																																																																																																																									
公立 坂田保育所																																																																																																																																																		
認可園	1																																																																																																																																																	
	2																																																																																																																																																	
	3																																																																																																																																																	
	4																																																																																																																																																	
	5																																																																																																																																																	
	6																																																																																																																																																	
	7																																																																																																																																																	
	8																																																																																																																																																	
合計																																																																																																																																																		
<p>質問者</p>	<p>⑩ 与儀清議員</p>	<p>質問の相手</p>																																																																																																																																																
<p>1. 保育行政について</p>	<p>(1) 今年度待機児童が5年ぶりに増加し保育士不足が深刻化するなか政府は、次年度から資格があっても働いていない「潜在保育士」の復職支援に乗り出すとのことである。全国70万人いるといわれる保育士が出産や育児で現場を離れている現状に、保育所の優先利用や保育料の半額補助、就職準備金(10万円)を支給するなど、仕事との両立を後押しするとの事である。町でもこれを活用されますか。</p> <p>(2) 次年度の待機児童の状況は。0才、1才、3才、4才、それぞれ何人ですか。</p>	<p>町長</p>																																																																																																																																																

	<p>(3) 次年度から本格的に始まる短時間保育認定と標準時間認定の児童数は何人ですか。</p> <p>(4) 町立、認可保育園5才児の人数と料金体制。</p> <p>(5) 町立4つの幼稚園の人数と料金体制。</p> <p>(6) 全保育園への出費と全保育料。</p> <p>(7) 小規模保育園の開園、推進などあれば当然その受皿としての認定こども園が必要になるが。</p> <p>(8) 幼稚園の預かり保育の拡充は。</p>	
<p>2. 崖崩れ災害防止について</p>	<p>(1) 字、小橋川209-14の隣り駐車場が崖崩れの危険があり早急な対応が必要である。町は把握しているか。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 町政について</p>	<p>(1) 昨年、プレミアム商品券が2度販売されたがその総括を。</p> <p>(2) 昨年、12月19日の西原、与那原マリンパークで開かれた第2回クリスマス音楽花火フェスティバル in 沖縄の総括を。来年もあるのか。</p> <p>(3) 最近オスプレイが配備されてからの夜間の爆音など気になる所であるが、調査対策は。</p>	<p>町 長</p>
<p>4. 住環境整備、道路行政について</p>	<p>(1) 津花波集落内以下3カ所の環境整備、道路舗装をお願いしたい。</p> <p>ア. 津花波・上原線から津花波210番地への農道</p> <p>イ. 津花波中通り（小波津～津花波線）沿い20番地からの脇道</p> <p>ウ. 津花波中通り（小波津～津花波線）沿い21番地からの脇道</p>	

5. 教育行政について	<p>去る3月6日西原東小学校の親子美化作業に参加したが、あまりのトイレの劣悪ぶりにビックリした。改善をお願いしたい。また、男子トイレには1Fと2Fに洋式が一つずつあるが、3F、4Fにもそれぞれ最低1カ所はほしい。</p>	教 育 長
6. 道路行政について	<p>町民から那覇市石嶺から本町幸地までの県道29号線への外灯、小那覇交差点の兼久向け右折矢印の信号の設置を要望したい。</p>	町 長
7. 町の人口問題について	<p>2015年の国勢調査が出た訳であるが速報値によると町の人口は2015年10月1日現在-0.7%の34,510人となっている。ところが広報にしはらの11月号9月30日現在35,166人となっている。どうか。</p>	町 長
8. 中部南地区火葬場・斎場建設問題について	<p>中部南火葬場・斎場建設計画は、去る2月22日の5市町村首長会議において、白紙撤回が正式に決まった。またゼロからのスタートであり、新たなプラン、展望などあれば伺いたい。</p>	町 長
質 問 者	㊦ 大 城 誠 一 議 員	質問の相手
1. 新3学期制への移行について	<p>(1) 2学期制の検証については、平成27年12月定例会において、伊波議員から審議する必要の時期にきているとの提案があった。</p> <p>これに対して教育長は「平成28年度でちょうど10年になります。この10年の節目に一定程度は検証する。2学期制でどういう課題があるか。基本的には、私は制度の移行は今の段階では考えられない。この2学期制について課題があるとすれば、改善を見出していく。それでもなおかつ3学期制に変えないと大きな問題があるということであれば検討していいのかなと思います。ですから検証は必要だと思います。」と答弁しています。</p> <p>確か、2学期制の導入時には、授業時数の確保や評価の回数が3回から2回に減ることで教諭の負担軽減、教諭が子ども達と触れ合う時間が増えるなどの狙いがありました。</p>	教育委員長

<p>2. 農水産物流通・加工・観光拠点施設について</p>	<p>しかし、宜野湾市では、市教育委員が平成23年24年に実施した保護者や教員を対象とした調査や各校区での対話集会で「課題を明確にするために夏休み前に評価が必要」「テスト範囲が広くなり、学習意欲が低下する」など、3学期制を望む声が多数を占めた。平成24年度に市教委が設置した校長や有識者、保護者らによる検証委員会も3学期制を支持したとの新聞報道がありました。</p> <p>また、浦添市では、平成28年度から新3学期制を実施することになっていて、保護者向けパンフレットに、2学期制検証委員会の総括で「2学期制の主な成果と2学期制の主な課題（3学期制のメリット）」や新3学期制とはの項では「2学期制のよさと3学期制のよさを生かした学期制です。2学期制の始業日を9月1日とせず早めることで事業時間の確保に努め、児童生徒と向き合う時間を確保します。」とあります。</p> <p>ア. わが町においては、2学期制の検証をこれから実施すると思いますが、新3学期制においても①2学期制のメリットである授業時数の確保は可能となること②児童生徒の学習意欲を高めるには短いスパンでの指導評価を行ったほうが効果的であることなどの観点から新3学期制への移行を提案したい。当局の見解を伺う。</p> <p>(1) 該事業は、用地取得費や物権補償費などとして3億4千15万円を平成27年度から28年度に繰り越している。</p> <p>ア. 一括交付金については、次年度への繰越が出来ないと認識しているが、なぜ繰越が出来たのか伺う。</p> <p>イ. 該事業は概算で約14億円の事業で、一括交付金を活用する事業として、目玉事業であり、町民は期待もしているが、該事業が果たしてうまくいくのか、運営は何処がやるのか不安もあると思う。そこで、該事業として、どのような施設が出来るのか、それぞれの施設規模や建設費、指定管理者について伺う。</p>	<p>町 長</p>
--------------------------------	--	------------

3. 貧困対策事業について	(1) 子ども貧困対策事業として、平成28年度予算として600万円計上されている。主に支援員報酬となっているが事業内容について伺う。	町 長
4. 小規模保育設置促進事業について	(1) 小規模保育設置促進事業補助金として、平成28年度予算として16,499千円計上されている。本事業は小規模保育園1園の建物改造費となっているが、本小規模保育園(認可園)を受けるための要件並びに公募時期について伺う。	町 長
質問者	⑫ 伊 計 裕 子 議 員	質問の相手
1. 平和行政について	施政方針における基本姿勢の第一番目に、「平和なくして町民福祉なし 平和がすべての原点」を掲げています。安倍首相が改憲を明言し、「緊急事態条項」の新設を行おうとするなど平和を脅かそうとしていることに対する町長の見解を伺います。	町 長
2. 子どもの貧困について	<p>国会でも超党派で「子どもの貧困対策推進議員連盟」が2月23日設立されました。また、県知事も県や市町村、経済・労働団体や市民団体などで構成する「県子どもの貧困解消県民会議」を立ち上げることを表明し、市町村の取り組みを支援する「子どもの貧困対策推進基金」の設置、給付型奨学金制度の創設にも言及しました。</p> <p>(1) 本町においての具体的な施策はどのようにお考えでしょうか。</p> <p>(2) 町独自の実態調査が必要だと思いますが、いかがでしょうか。</p>	町 長

<p>3. 介護保険について</p>	<p>(1) 障がい者が 65 歳になると障害福祉サービスから介護保険に移行しなければならない「介護保険優先原則」となっているとのことですが、町民で不利益を被る方がいないかどうかを伺います。</p> <p>(2) 3 月から始まっています「日常生活支援総合事業」の具体的な施策はどうなっていますか。</p> <p>(3) 昨年度から実施されています「地域リハビリ事業」の事業所の運営状況、雇用者の待遇、利用者負担はどうなっていますか。</p>	<p>町 長</p>
<p>4. 脳脊髄液減少症治療保険適用にあたって</p>	<p>4 月より、脳脊髄液減少症のブラッド・パッチ治療が保険適用となりました。</p> <p>(1) 西原町の条例はどのようになるのでしょうか。</p> <p>(2) 条例制定のきっかけとなった子どものその後の様子をお知らせください。</p> <p>(3) 他にも条例を活用する事例はありましたか。</p>	<p>町 長 教育委員長</p>
<p>5. 防災について</p>	<p>平園地区への施設整備取り組みが順調に行われることを期待しております。同区では自主防災組織の育成拠点としての自覚の下、防災に関する会議が定期的に行われています。先日、防災訓練に向けての会議の際に、南西石油での爆発事故が万が一でも起これば大惨事になると不安の声が出されました。住民の命と安全を守る自治体として、国や県に声を上げる必要があるのではないのでしょうか。空港消防の設置を要望あるいは沖縄石油基地株式会社のような防災体制を敷いてもらうことはできないのでしょうか。</p>	<p>町 長</p>
<p>6. 暮らし・生業について</p>	<p>(1) 住宅リフォーム支援事業の国や県の支援事業も含めた活用状況をお聞きします。</p> <p>(2) 国が制定した「小規模企業振興基本法」で、法的にも小規模企業支援が自治体の責務と位置づけられた</p>	<p>町 長</p>

	<p>ことにより、振興条例制定が広がり支援施策の展開が進んでいるとのこと。西原町でも、町内企業を守り発展させ、町民の暮らしを良くし、町財政も潤うよう住宅リフォーム支援事業と合わせて「中小企業振興基本条例」を制定してはいかがでしょうか。</p>	
<p>質問者</p>	<p>⑬ 儀 間 信 子 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 財政状況について</p>	<p>(1) 財政状況は緊急的な措置をとらざるを得ない状況があるが、どのように厳しい財政状況に対処していかれるのか。</p> <p>(2) 経常収支比率は一般的には町村においては 70%以内が妥当と言われている。89.2%となっており、90%に近い数字であるが、今後の町政運営に影響は。</p> <p>(3) 昨年 27 年度の財政状況の説明がなされた資料の文言で、他人事みたいに悠長な事を言っているなど定例議会で苦言をした。厳しい財政状況に立ち向かっていく気迫がないような文言に思えた訳ですが、もし、厳しい財政状況であれば投資的事業を減らす事も必要なのではないかとの質問に答弁は「厳しいと言うのは事業が集中している事である。年度ごとに集中する時期と少しおちついた時期その繰り返しである」との答弁であった。一段と厳しい財政状況だが、延伸、認めない、予算の削減、しっかり着手する事業等選択をし、振り分ける事も必要と思うが考えを聞く。</p> <p>(4) 厳しい財政状況に収入として売却する町有地は。</p> <p>(5) 各種団体等への補助金の見直しは。検討委員会での見直し状況といくらの額の見直しがなされたか。</p>	<p>町 長</p>

<p>2. ふるさと納税制度について</p> <p>3. 南西石油について</p> <p>4. 国保財政について</p>	<p>(1) 進捗状況を聞きます。</p> <p>(2) 前回の定例議会で、真栄城議員から今帰仁村のふるさと納税制度の取り組みについての提言がありましたが、検討に一理あると思うが検討されたか。</p> <p>事業縮小、従業員半減とあるが、再就職への対応はできるか。本町出身の従業員は何名ですか。</p> <p>(1) 沖縄県が保険者になるにしても、過去の分の赤字解消はしなければならない。制度欠陥が要因と言われ、又唯一地上戦があった沖縄の特殊事情を訴え強固に市町村が一丸となって国に要請すべき赤字補填する為に国保特別会計へ一般会計からの大胆な繰出しも必要と思う。どのような算段でやられるか。</p>	<p>町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>⑭ 長 浜 ひ ろ み 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 子どもの貧困対策事業</p> <p>2. 児童虐待・DV対策</p>	<p>(1) 本町の現状</p> <p>(2) 国の 10 億・県の 30 億それぞれ別枠の事業となるそうですが、本町の事業内容はどのような事業か。</p> <p>(1) 本町の現状（児童虐待・DV）</p> <p>(2) 189は周知徹底されているか。</p> <p>(3) 町内にある「うるま婦人寮」が老朽化しており改築の際「母子寮やDV対策・児童虐待」等の網羅した総合施設への建設移行について本町は提言できないか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>

3. 農水産物流・加工・観光拠点施設	(1) 拠点施設の運営主体はどこになるか。 (2) 事業展開の計画と内容	町 長
4. 大型MICE施設建設にもなう町づくり	(1) 「東海岸地域サンライズ推進協議会」と連携した本町のさらなる活性化と観光拠点づくりの基本構想・基本計画	町 長
5. ふるさと納税	(1) ふるさと納税の取り組み方針と今後の課題について (2) ふるさとチョイスの有効活用について (3) ふるさと納税の返礼品の募集・拡大・育成 (4) 企業版ふるさと納税についての説明を求める。	町 長
6. 福祉行政	(1) 役場駐車場内、障がい者利用駐車場の屋根建設の予算が削除された理由 (2) その後の建設計画	町 長
質問者	㊦ 屋比久満議員	質問の相手
1. 農産物施設について	(1) 現在の進捗状況について伺います。 (予算総額と施設の総面積と建物面積) (2) 開所予定はいつ頃なのか伺います。 (3) 売り上げ見込みと、また何年目に黒字予定か伺います。 ア. 初年度目標 イ. 2年目目標	町 長

	<p>ウ. 3年目目標</p> <p>(4) 施設の管理運営について、どう考えているのか伺う。 (本町の負担はあるのか)</p> <p>(5) オープン後にインフラ整備を予定しているが、売り上げやお客様に対してイメージダウンになると思われるが、その対策は考えているのか。</p>	
<p>2. 道路行政等について</p>	<p>(1) 2020年にMICEが完成予定だが、東崎・兼久線の進捗状況と、完成年度予定を伺います。</p> <p>(2) MICE施設周辺の土地開発（用途見直し）等について、いつまでに見直す予定なのか伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 観光課の設置について</p>	<p>(1) 2020年にMICEは完成するが、本町は観光課を設置する考えはあるのか。いつ頃設置するのか。 (東海岸に接する本町、与那原町、中城、北中城) 観光課がない行政</p>	<p>町 長</p>
<p>4. 信号機設置について</p>	<p>(1) 上原地域の小中学生の通学路である県道29号線(那覇北中城線) 琉大病院立体駐車場前は交通量が多いうえ、棚原側と上原側の両方が坂になっており、視認性が悪く危うく事故になりそうな事案が多々あるので、事故が起こってからでは遅いので、未然に子供たちの安全を守るために是非信号機の設置要請について伺う。</p>	<p>町 長</p>

質問者	⑩ 前里光信 議員	質問の相手
1. 町政について	<p>(1) 農水産物流・加工・観光拠点施設整備事業（一括交付金）について、現在どのような計画で進めているか。土地、建物、それに運営手法等について、実施予定内容について質問します。新しい事を始めていく事はとても勇気が要ります。ただ、この事業に関しては、同じような形で近隣の市町村がやっている実状があり、多額の投資をすることは多少心配もあります。</p> <p>(2) 中城湾港マリンタウン地区に大型MICE施設建設が昨年5月に決まりました。その件について、地域の土地利用について、町の考え方及び人材育成の問題が起きてきます。今後その点について、町が出来るのはどう言うことがあるか。また県との連携はどうするのか。</p> <p>(3) 西原西地区土地区画整理事業について 「建物など物件補償や工事関係機関との連携及び関係地権者との協力を得ながら事業推進に努めます」と町長は施政方針でのべている。地権者の中には補償費について、いつ頃までに支払うと約束しても守っていないとの苦言がある。現実はどうなっているか。</p> <p>(4) シルバー人材センター補助事業について 高齢者に就業の機会を提供するきわめて重要な事業であります。現在登録しているメンバーはどの程度いるか。又自立に向けて支援してきたと思っているが、これまでの経過からして、役場の方から提供している他に自分たちで営業してやっている業務は全体の何パーセントか。金額にしてどれほどか。</p> <p>(5) 西原町で過去に自殺で亡くなった方々はどの程度いるか。又その予防対策事業についてもお聞きします。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

2. 教育行政について	<p>(1) 坂田小学校校舎危険建物新增改築事業の現状と今後について、これまでも多くの工事を発注してきているが、今後もあるのか。どのような教室が不足しているのか。</p> <p>(2) 安全安心な学校給食の提供について、最近は他の市町村は、経費の支援を実施しているが、町の今後の方針はどうなっているか。</p> <p>(3) 西原南児童館建設に係る実施設計委託事業について、その概要の説明を求める。</p> <p>(4) 私立幼稚園就園奨励補助金の交付の現状と今後について質問します。</p> <p>(5) 小学校に於ける英語教育について 従来に加えて、今後はしっかりした基本的考えを持つ必要があると思うがその点はどう考えるか。</p>	<p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p>
質問者	⑰ 伊波時男議員	質問の相手
1. まちづくりについて	<p>(1) 中城湾港マリンタウン地区に立地するMICE施設に関連する質問をいたします。</p> <p>ア. 沖縄県はMICE施設用地費として、80億円計上されているようですが、西原町有地は該当しますか。該当するのであれば、面積と金額等は。</p> <p>イ. 上間町長は、9月に予定されている町長選挙に3選を目指し出馬表明をされたが、公約として大型MICE施設建設や、沖縄都市モノレールの延長を見据えた土地利用計画を見直すと新聞報道がありました。計画に対する見解を伺う。</p>	町長

	<p>(2) 去る2月初旬に中部合同庁舎において、鉄軌道導入における説明会等が開催されたと聞いているが</p> <p>ア. 開催の主旨と町当局の参加者は。</p> <p>イ. 県全体の計画及び西原町・M I C E 施設等に関する計画案は示されたか。又、町当局は要望等をされたか。</p> <p>ウ. 導入の方向性だと計画より、実施に向けて平成何年ごろ始動の計画は示されたか。</p>	町 長
	<p>(3) 町長は土地利用計画について、幸地地区オキコ周辺及び徳佐田地区等の土地区画整理事業（組合施行）の準備に向けた話し合いや諸作業に取り組むと平成28年度施政方針に示したが</p> <p>ア. 町長の具体的な取り組みをお聞きしたい。</p> <p>イ. 幸地、徳佐田両地区の地権者の考え方と、現在どのような動向でありますか。</p> <p>ウ. 幸地地区の計画面積は。</p> <p>エ. 徳佐田地区の計画面積は。</p> <p>オ. 現況の土地利用から都市計画決定までの最短スケジュールは。</p>	町 長
2. 福祉行政について	<p>(1) 町長は子どもの貧困対策事業をトップ項目として、施政方針にかかげましたが、下記について質問いたします。</p> <p>ア. 県と連携し取り組むとの事ですが、西原町として独自の対策はないですか。</p>	町 長

